

# 宮崎県拠点におけるみどりの食料システム戦略の推進状況

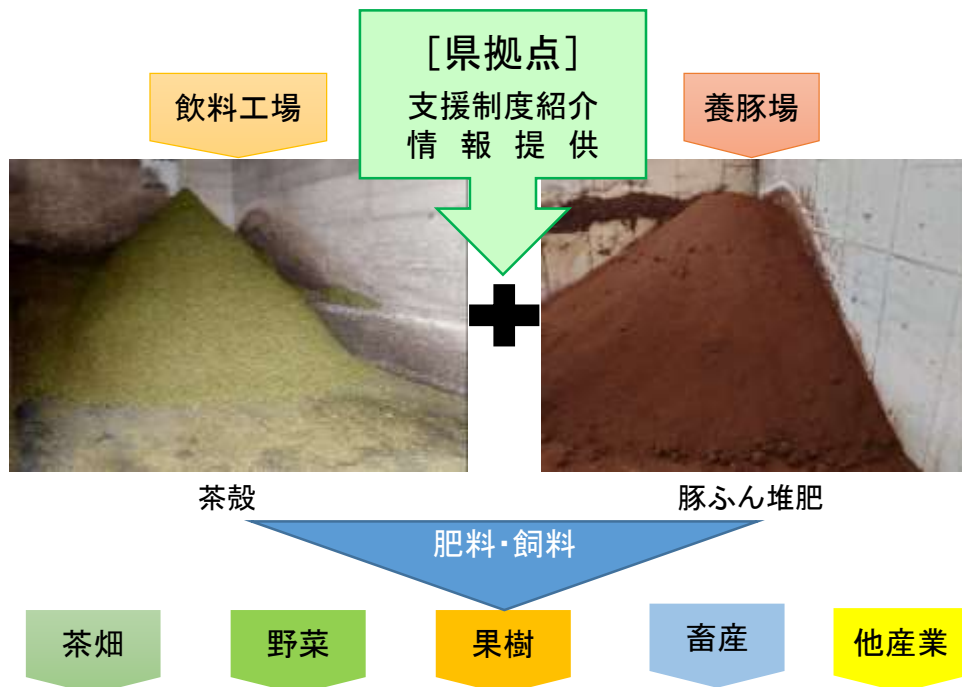
## 【令和4年度上期の成果】

- ① 宮崎経済連では、本年春から、関連会社が排出する食品残さや家畜のふん尿を飼料や肥料に有効活用する取組を開始。  
県拠点としても、積極的に情報収集や現地調査、支援制度を紹介。この結果、来年度のみどり交付金等利用も検討中。
- ② 宮崎初の県域有機JAS認証機関の登録に向けたNPO法人が設立、綾町や高鍋町・高鍋農業高校、木城町においても有機農業の人づくりに向けた取組が進められ、県拠点としても積極的に支援。

### ① J A 宮崎経済連グループによる資源リサイクルの推進

#### <テーマ>

- ① 豚ふん堆肥による混合堆肥複合肥料の製品化（秋頃）
- ② 飲料工場からの茶殻を牛・豚のふんに混合し堆肥化
- ③ 飲料工場からの搾汁残さの飼料利用を検討
- ④ 豚ふん・残さの他産業での利用性を宮崎大学と検討



### ② 有機農業の人づくりを推進

NPO法人みやざき有機農業協会（本年5月設立）  
県全域を対象にした有機JAS認証機関として令和4年12月登録  
有機農業栽培面積拡大を加速化

